

ふれあい情報

2024年5月27日 (月) 第383号

■発行 日本退職者連合

■発行人 野田那智子

■連絡先 〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-11

<TEL> 03-5295-0507

<FAX> 03-5295-0541

<e-mail> ntr@sv.rengo-net.or.jp

第5回幹事会を開催 5月15日(水) 連合会館



連合会館3階A・B会議室 (web併用で開催)

5月15日、退職者連合は第5回幹事会を開催しました。経過報告、ブロックからの報告に続き、7月に開催予定の「第28回定期総会議案(素案)」について、この間各産別組織・地方組織から出された意見を踏まえて議論を行いました。

幹事に引き続き、労福協、労金協会、こくみん共済coop、運輸労連(オブ)にご参加いただき、「2024全国高齢者集会」第1回実行委員会を開催しました。

人見会長より

本日の会議は、地方ブロック代表幹事のみなさんはwebでの参加となりますが、よろしくお祈りします。

4月28日に東京15区、島根1区、長崎3区で衆議院の補欠選挙があり、すべての選挙区において立憲民主党の候補者が当選をしました。関係する退職者連合のみなさんには積極的に関わっていただいたことに改めて感謝を申しあげます。

このことは、何ら真相が解明されていない自民党の裏金問題に対する国民の怒りの現れであることは言うまでもありません。そして、今後行われる静岡県知事選挙、東京都知事選挙等での与野党対決に決着をつけて、来るべき解散総選挙につなげていかなければなりません。会員の皆さんの引き続きのご協力をよろしくお祈りします。今日の幹事会では、定期総会に向けて皆さんの御意見を聞きながら議案等

の準備を進めていくことにしていますので、7月17日開催予定の「第28回定期総会」の成功に向けてご協力をよろしくお祈りします。

野田事務局長より提起

人見会長のあいさつ後に野田事務局長より報告事項と協議事項の提案がされ、質問・意見に対する答弁を含めて満場一致で確認をしました。



- 報告事項**
- ① 第28回定期総会の告示
 - ② 2024年度会費納入人員について
 - ③ 旅費規程の一部改定
 - ④ 各種委員会報告
 - ⑤ 政党要請について
 - ⑥ 通常国会に向けた要請の回答について
 - ⑦ 第50回衆議院選挙の推薦について
 - ⑧ 第90回メーデー中央大会について

- ⑨ 関係団体の会議報告
 - ⑩ 加盟組織の総会・学習会への参加について
 - ⑪ ブロックからの報告
- 協議事項**
- ① 2024年度運動方針、政策・制度要求について
 - ② 第28回定期総会の開催準備について
 - ③ 2023年度補正予算について
 - ④ 2024年度会議日程について

ブロックからの報告

北海道ブロック

第95回全道メーデーに参加し、式典後のパレードにも参加した。

北海道退連の女性役員交流学習会を開催して、野田事務局長を講師に学習会と意見交換を実施し、参加者から大変有意義な内容だったと感想をいただいた。

東北ブロック

各県退連において、総会や幹事会を開催してきた。また、メーデーにも参加してきた。

ブロックとしては、5月29日に第29回総会を山形市で開催予定としている。

東海ブロック

ブロックの事務局長会議を4月2日～3日、協議会を5月14日～15日に開催してブロック内の意思疎通を図ってきた。各県の取り組みについては資料の通りです。

北陸ブロック

各県において、幹事会開催やミーデーに参加してきている。また、ボランティア活動やレクリエーション等を企画し開催してきた。今後は地方連合会との連携をより深めていくこととしている。

近畿ブロック

各県ごとに役員会・幹事会を開催して取り組みについて確認してきている。ブロックの事務局長会議を6月20日に開催予定としている。大阪退連は、保険証存続の意見書採択の取り組みを連

合大阪と連携して進めている。また、「組織強化・ジェンダー平等委員会」を立ち上げて一体的に進めている。

中国ブロック

島根1区の衆議院補欠選挙では、推薦議員が当選することができました。長年、保守王国といわれてきたが、有権者の賢明な判断があったものと思っている。関係する皆様に改めてお礼を申し上げます。この結果を次の選挙につなげていきたいと思っ

四国ブロック

各県において、保険証存続に向けた意見書採択の取り組みを行っているので、全国での実施状況などの情報も把握したい。

今後は5月22日に幹事会、9月26日に総会を予定している。その際に「ジェンダー平等」の学習会を予定しているので講師等の協力をお願いしたい。

九州ブロック

3月14日～15日にかけて野田事務局長を講師として「ジェンダー平等学習会」を開催し、38名が参加した。保険証存続に向けた意見書採択の取り組みも各県において、地方連合会と連携して取り組んでいる。

連合本部

能登半島地震等への対応で、緊急カンパの取り組みで1億8500万円強が集まり、義援金として石川県、富山県、新潟県、福井県被災地に寄付をした。また、ボランティア対応として、石川県珠洲市に毎週40名規模で3月～7月まで実施予定としている。

**「2024 全国高齢者集會」
実施概要**

- 開催日 2024年9月5日 (木)13:00～
- 場所 文京シビックホール
- 講演 高橋純子さん (朝日新聞編集委員)
- 開催規模:1500名程度 (産別中心に参加要請)

「第1期アクションプラン」の取り組み状況、及び「ジェンダー平等に関するアンケート」の報告書を作成しました。

実施期間 2024年1月25日～2月29日

調査基準日 2024年2月1日

回答数

○「第1期アクションプラン」

56/71組織 79%

○「ジェンダー平等に関するアンケート」

57/71組織 80%

報告書のポイントについて、第5回幹事会で報告しました。詳細については日本退職者連合ホームページの共同デスクに掲載しましたのでご覧ください。

メーデー中央大会が開催されました



4月27日(土)、代々木公園において第95回メーデー中央大会が開催されました。当日は、朝から小雨が降っていましたが25,000人の参加で、会場を埋め尽くしていました。



退職者連合からも産別・関連組織の会員約450人が参加しました。